



船橋力氏講演会実施報告

11月27日（木）の放課後に本校教育研究所所長の船橋力氏による「これからの時代に求められる力と越境体験の必要性」と題した講演会が開催されました。中1～高2の生徒諸君、平日にもかかわらず多くの保護者の皆様もご参加下さいました。

ご自身は本校ご出身ではありませんが、大学時代に所属していたアメフト部に多くの海城OBがいたこともあり以前より本校には親しみをお持ちだったとのこと。本年4月より海城教育研究所所長に就任なさったのも偶然とは言えない縁を感じます。大学卒業後に行ったフィリピンでスラム街と富裕層のギャップを目の当たりにして途上国開発・貧困支援という新しい視点が芽生えたそうです。就職後も海外のインフラ開発に携わり、後にご自身が起業なさった会社で企業・学校の人材育成にも取り組んでこられました。前置きが長くなりましたが、このようなバックグラウンドが官民協働プロジェクトであるトビタテ！留学JAPANプログラム創設につながりました。現在もトビタテのエグゼクティブアドバイザーとしてご活躍です。

今回の演題に「越境体験」というキーワードがあります。男子校という大変居心地のよい環境（comfort zone）にどっぷりと浸かっている生徒諸君が多いと思いますが、その快適さ故にゾーンの外部で起きていることには無関心になりがちです。そのゾーンを離れて世界で起きていることに目を向け、世界が抱える諸問題の解決に向けて取り組む手段の一つとして留学を捉えてみるというご提案には大変説得力があると感じました。過去のトビタテ経験者の動画を拝見すると、各自こだわりを持ったテーマ設定をしていて、その後の人生のライフワークにもなっていることが分かりました。トビタテでつながった人脈は社会人になってからもずっと続く宝物になっているようです。

あっという間の1時間半でしたが、生徒からは「新しい視点が得られ何かに挑戦してみたい気持ちになった」などと前向けのコメントが聞かれました。



トビタテのプログラム詳細については以下の公式URLよりご確認下さい。

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>

第19回全日本高校模擬国連大会報告

11月15日（土）・16日（日）の両日に渡り渋谷の国連大学ビルにおいて第19回全日本高校模擬国連大会が開催されました。9月にオンラインで実施された予選会を通過した84チームが2議場に分かれ「デジタル公共圏のガバナンス-表現の自由と多文化共生社会」という議題で議論を交わしました。本校からは予選にエントリーした2チームがそのまま本大会へと駒を進めAチーム（高校2年佐本一樹君・南部航希君）がマレーシア大使、Bチーム（高校2年佐藤圭悟君・高校1年中谷蒼介君）がセルビア大使として会議に臨みました。

近頃は個人レベルでも生成AIの技術進化によりメッセージが自動的に作成され、内容を吟味することなく発信され要らぬ誤解を招いたり、ヘイトスピーチのようにあからさまに他者を誹謗中傷することを意図したメッセージも世に出回っています。国家レベルとなると「表現の自由は尊重されるべき」という概念そのものは共有されやすいのですが、世界標準のルール作りとなると困難を極める作業となります。

2日目の会議後の閉会式で表彰があり、セルビア大使（佐藤君・中谷君）が奨励賞を受賞しました。来年ニューヨークで実施される国際大会への出場とはなりませんでしたが、マレーシア大使・セルビア大使双方が議場内で議論を牽引し、決議案の提出にも大きく貢献しておりました。各チームから原稿を寄せてもらいましたので、お目通し下さい。

マレーシア大使 高校2年 佐本 一樹・南部 航希



左：佐本 君 右：南部 君

残念ながら全国大会では力及ばず、賞を取ることはできませんでした。僕たちのペアが目指していたスタイルと、実際に評価されたものが必ずしも一致していなかったことも一因だったのかもしれませんが、そうした「評価のされ方の多面性」こそが、模擬国連という競技の面白さでもあると改めて感じました。

今回の会議は、両ペアにとって「受賞を目指す会議」としては最後になると思います。これからは、後輩たちに少しでも役立つ情報や経験を残していくことが自分たちの役目だ

と感じています。会議を終えた今だからこそ、「こうした力がもっと必要だったのか」と気づけた点も多く、それらをしっかり後輩に伝えていきたいです。

そして何より、模擬国連を通して出会えた人たちに心から感謝しています。他校の先輩方や同輩、後輩、そしてもちろん海城の先輩方、後輩、同学年とペア。それら全ての出会いのおかげで、自分の視野が大きく広がり、挑戦できる世界も広がりました。

最後の大会で有終の美を飾れなかったことは正直悔しいですが、それ以上に、この競技を最後までやり切れたことを誇りに思っています。

セルビア大使 高校2年 佐藤 圭悟・高校1年 中谷 蒼介



左：中谷 君 右：佐藤 君

模擬国連は、相反する国益を設定する他者と、どうにか合意を形成する競技です。言い換えれば、妥協点を見つけるために2日間もがき続ける作業です。全国大会を通して強く感じました。そしてそんな時、僕たちは常に考えることがあります。国際連合の意義、加盟国の目的は結局、世界平和です。全ての国は共通目標に向かう過程の道筋が異なるだけで、本質的には分かり合えるはずだと。

そして僕たちはこの営みはコミュニケーションそのものだと思います。他者との共通点を見出し、同時に相違点を悩み楽しむ営みです。その意味で、模擬国連とは究極のコミュニケーションであり、その理不尽さや面倒くささ、そして温かさを明瞭

に浮かび上がらせるスポーツだと思います。

どんな会議であっても、この営みは変わることなく僕たち大使に降り注いでいます。この2日間に至るまでに得られた全ての繋がりや喜びは、間違いなく僕たち2人の一生の宝物であると確信しております。

最後に、この場を借りて我々に協力してくださったすべての方に感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。



A チーム公式スピーチ



B チーム公式スピーチ

柳井正財団主催 中高生向け個別相談会のお知らせ（中1～高3対象 無料）

海外大学を目指すに当たり、個人の学力向上を目指すと同時に高額な学費の負担を極力軽減するため奨学金取得を目指す必要があります。ユニクロでお馴染みのファーストリテイリング会長・社長の柳井正氏が運営する柳井正財団は意欲ある日本の若者が海外大学で学ぶ支援をしています。この度、中高生を対象にした財団職員・支援を受けている奨学生と直接話せるオンラインイベントが開催されます。選考方法を聞いたり、先輩はどんな準備をしたのかなどを直接聞くことができます。候補日が2日あるので、関心のある生徒諸君はどちらかの日程でぜひ参加してみてください。

日時：2025年12月20日（土）日本時間8:00～12:00

2026年 1月11日（日）日本時間8:00～12:00

対象：中学生・高校生限定

実施形態：オンライン

費用：無料 但し、事前登録が必須となります。

詳細・事前登録は以下の URL よりご覧下さい。

<https://www.yanaitadashi-foundation.or.jp/news/78SHFcLDF2kJe9ddDf5vpC/>

しのはら財団アメリカ・イギリス留学奨学生募集のお知らせ

海外大学進学を支援する奨学制度は上記柳井財団以外にもあり、対象年齢・支援金額・必要書類・選考方法など主催団体により異なります。次にご紹介するのは篠原よしみ氏が代表を務める篠原欣子記念財団のプログラムです。以下の情報は「合格型」といって現在海外大に出願している受験生が正式に合格通知をもらえたら選考対象になるというものです。高校2年生以下の生徒諸君にはこのような財団もあるのだなということを知ってもらえるきっかけにできればと思います。

対象：アメリカ・イギリスの大学で学士・修士・博士課程に進学予定の方

大学卒業後の進路制限なし。イギリスの場合は Foundation Course も対象。

年齢制限：18歳～31歳

募集人数：約10名

支給金額：最大年間500万円 最長4年間（返済不要の完全給付型奨学金）

応募日程：2025年12月8日（月）～2026年2月6日（金）

選考方法：1.書類選考・ビデオ選考 2.面接選考

詳細は様々な奨学金プログラム情報を集約するガクシーのウェブサイト案内されます。本号発行段階では「近日公開」との表示になっています。以下の URL をご参照下さい。

ガクシー公式ウェブサイト

<https://gaxi.jp/organization/WEmzv6Z20Z6pXeyJ/project/KZ5vB8EB9l69qm4J>



公益財団法人 柳井正財団主催



財団職員・奨学生による海外大学進学希望者のための一大イベント！

中高生向け・個別相談会 ～柳井正財団と考える海外留学とその先～

2025年

12/20(土) & 1/11(日)

2026年

日本時間 AM8:00～12:00で順次実施予定
オンライン開催/事前登録制/参加費無料

対 象 : 中学生・高校生限定（海外在住の方もご参加いただけます）
開催形態 : オンライン開催（ZoomやGoogle Meetを使用予定）
内 容 : ①財団職員/奨学生との個別面談
②奨学生のブース（数名の奨学生とざっくばらんに話しかけます）
③財団職員によるフリースペース
事前登録 : 必須 <参加申し込み>のURL・QRコードよりお申し込みください

<参加申し込み>

2025/12/20 (土)



締切：日本時間12月16日(火)
◀こちらから事前登録をお願いします
URL:
<https://forms.gle/RdGkoDY2jsg2G717A>

2026/1/11 (日)



締切：日本時間1月6日(火)
◀こちらから事前登録をお願いします
URL:
<https://forms.gle/w6aBhWUHofbCqVo38>

柳井正財団奨学金プログラム概要

対象大学：財団が認める米国・英国の大学学士課程

■ 支給金額（上限金額）：

米国大学 \$ 105,000 x 4年
 英国大学 £ 70,000 x 3年 or 4年

1名当たり奨学金最大 約6,300万円
(米国大学留学の場合：1ドル=150円で換算)

※本奨学金は返済不要の給付型奨学金です



奨学生キックオフ会（2023年開催）

公益財団法人柳井正財団

<https://www.yanaitadashi-foundation.or.jp>

応募要項や先輩奨学生の声、Q&Aなど、
詳しい情報はウェブサイトをご覧ください

柳井正財団 海外奨学金



その一歩が、 世界を変える。

「どうしても、世界で学びたい。」その想いを、
力に変えて。しのはら財団は、経済的な理由で留学を
あきらめる人を一人でも減らしたい。
「この大学・この学びに挑戦したい」「卒業後はこんな
未来を切り拓きたい」そうした明確なビジョンや強い
意志を持つあなたを、私たちは本気で応援します。
行きたい気持ちを抑えなくていい。
未来を変えるその一歩を、いま踏み出そう。
一緒に、世界に挑む仲間を輪を広げていきましょう。

しのはら財団 アメリカ・イギリス留学 奨学生募集

2025年度
募集期間

合格型

12.8(月)～2026 2.6(金)

イギリス'Foundation Course'への進学予定者も対象！

返済不要
奨学金

500万円まで給付 最長4年
18～31歳*までの日本在住の学生、もしくは社会人

*詳しくは募集要項をご参照ください

右記QRコードまたは奨学金運営管理システム「ガクシー」
サイトホームページからご応募ください。

